

尾張北支部

「環境フェスタとよあけ」参加報告

- 日 時：令和5年5月21日（日）午前11時
- 会 場：豊明市共生交流プラザ「カラット」
体育館会場（豊明市二村台）
- 主 催：豊明市
- 協 力：（一社）愛知県産業資源循環協会尾張北支部（株）リョクリン

尾張北支部（南村朋幸支部長）は、同支部管轄地域でもある豊明市にて開催された「環境フェスタ」に、（一社）愛知県産業資源循環協会尾張北支部として（株）リョクリン（代表取締役 鈴木隆真氏）が協力参加しました。

（株）リョクリンは、体育館会場内の「ペットボトル工作」のブースにて、社員の皆様7名が参加者の方々に、ペットボトルを使った工作の楽しさを伝えました。

また、バスロータリー会場では、同社のパワーショベルの展示と、災害廃棄物処理現場での展示パネルを掲示したところ、多くの参加者の方が（一社）愛知県産業資源循環協会尾張北支部の活動を、興味深く見学されていました。

2回目を迎えた「環境フェス

体育館会場

タ」は、“はじめよう！エコ・アクション”をテーマに、クイズ、ゲーム、ごみ拾い大会など、それぞれに趣向を凝らした体験型のブースが多数あり、他にも環境に良い取組や活動について知ってもらうため、パッカー車、バス、ショベルカー、水素自動車の展示や、乗車体験ができる作業車が設置されており、大人や子どもが楽しく環境について学べるイベントでした。

協力された（株）リョクリンの皆様は、地域の方々へ環境保全の大切さを意識啓発できた貴重な一日でした。

★「環境フェスタとよあけ」に参加して

環境フェスタに参加させていただき、今年で2年目です。地元の企業様が多数参加される中、弊社では一般の方に身近なペットボトルで工作をしていただき、一工夫することで再利用していただけることを提案をさせていただきました。

また、重機車両の展示は日頃目にする機会が少ないため、力強い車両を見ていただきたいと思います。併せて、災害廃棄物処理の現場の展示パネルは、災害廃棄物を効率よく分別する産廃業のプロの技術を知っていただき、廃棄物処理への理解と社会貢献の周知となればという思いです。同時に、災害への備えのにつながることを願っています。このような取組を含め、弊社はSDGsのゴールに向けて頑張っており、ますので、よろしくお願い致します。

北村晴稀、小野寺結里

